



TITLE:

あとがき

AUTHOR(S):

CITATION:

あとがき. 東南アジア研究 1966, 4(2): 398-398

ISSUE DATE:

1966-09

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/55225>

RIGHT:

5 関係者往来

氏 名	出 発	帰 国	行 先
福 井 捷 朗 (京大・農・大学院)	41. 6. 1		タイ
山 口 真 一 (京大・防災研・教授)	41. 7. 13	41. 7. 26	インドネシア・フィリピン
高 谷 好 一 (京大・工・研究生)	41. 8. 1		タイ
坂 本 恭 章 (東外大・AA研・助手)	41. 8. 7		カンボジア (留学)
水 野 浩 一 (京大・東南ア研・研修員)		41. 8. 9	タイ
高 橋 英 一 (京大・農・教授)	41. 8. 17	41. 9. 8	タイ・マレーシア・カンボジア・香港
松 尾 嘉 郎 (京大・農・助教授)	41. 8. 17	41. 9. 8	タイ・マレーシア・カンボジア・香港
小 野 尊 睦 (京大・医・助教授)	41. 8. 25		タイ・インド・セイロン・台湾
天 野 義 彦 (京大・医・助手)	41. 8. 25		タイ・台湾
前 川 暢 夫 (京大・結研・助教授)	41. 8. 29	9. 16	カンボジア・マレーシア・シンガポール タイ・台湾

あ と が き

編集方針には、たえざる批判検討が加えられなければならない。本号で、編集方針のうえに、ふたつの改訂を行なうこととした。第1に、従来、「論文」と「報告」との区別がはっきりしない憾みがあったので、「報告」欄におさめられていた研究成果を「論文」欄にうつし、「報告」欄におかれた現地報告的なものは「現地通信欄」に移した。第2は、センター刊行物の増加にともない、「図書紹介」とは別に、「センター刊行物紹介」欄も新設、センター活動のPRの機能をももつ本誌の特色を生かそうとした。

本号編集について笠原さん、大学院学生(文)三谷君の努力、また寄稿者各位の学的精進に心から敬意を表する。

(編集委員)

執 筆 者 紹 介

藤 本 勝 次	関西大・文・教授	本 岡 武	京大・東南ア研・教授
三 谷 恭 之	京大・文・大学院	石 井 米 雄	京大・東南ア研・助教授
築 島 謙 三	東大・東洋文化研究所・講師	飯 島 茂	京大・東南ア研・助手
美 濃 口 玄	京大・医・教授	矢 野 暢	大阪外大・講師
天 野 義 彦	京大・医・助手	今 立 源 太 良	東京医歯大・助教授
鈴 鹿 恒 茂	京大・工・助教授	渡 部 忠 世	京都府大・農・助教授
港 種 雄	京大・工・講師	高 村 泰 雄	京大・農・大学院
久 馬 一 剛	京大・農・助手	高 木 太 郎	神戸大・教育・教授
川 口 桂 三 郎	京大・農・教授	大 野 徹	大阪外大・講師
富 士 岡 義 一	京大・農・教授	中 村 孝 志	天理大・文・教授
堤 利 夫	京大・農・助教授	梅 田 輝 世	関西学院大・文・大学院
菅 誠	京大・農・助手	瀧 本 清	京大・工・教授

Choob KHEMANARK Assistant Instructor,
Dep. of Forestry, Kasetsart Univ.